

**ファンリードと RIT の共同提案「ベトナム国／  
“みちびき”を利用したドローン送電網点検ソリューション 調査事業」が  
令和5年度補正 グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金に採択**

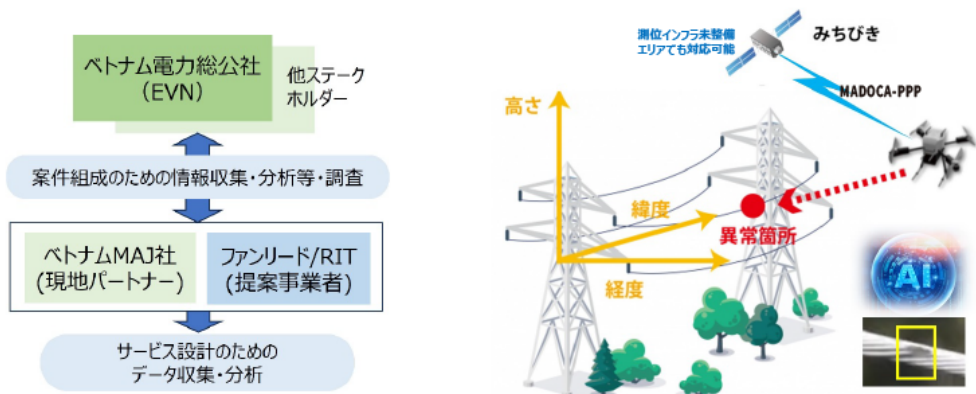
株式会社ファンリード(本社：東京都豊島区、代表取締役社長：小林 慶一、以下「ファンリード」)と株式会社 RIT(本社：東京都中央区、代表取締役社長：安武 遼太、資本提携：ファンリード、以下「RIT」)は、経済産業省「令和5年度補正グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金(我が国企業によるインフラ海外展開促進調査)」において、「ベトナム国／“みちびき”を利用したドローン送電網点検ソリューション 調査事業」を共同提案し、採択されました。

**■本調査事業の目的と概要**

ファンリードは、ベトナム電力公社(EVN)による送電網点検方法へのドローン活用に貢献するため、日本版衛星利用測位システム(GPS)“みちびき”を利用したドローン送電線点検ソリューションに取り組んできました。2023年度には内閣府主催「2023年度みちびきを利用した実証事業」に採択され、ベトナムのハノイ市にて、ベトナムの国産ドローンメーカーである MAJ と協同での実証実験を実施し、送電線を的確に識別する手法、および送電線の異常箇所を 1m 強程度の精度で識別する手法を確立しました。

性能・技術面での実証を経て、今回は“みちびき”を利用したドローン送電網点検ソリューションの事業化に向けた FS(フィージビリティ・スタディ、実行可能性調査)を目的としています。

みちびきを活用したドローン送電網点検ソリューションは大きな市場可能性を有しており、  
事業化に向けた調査、データ収集・分析を行う



本調査事業の体制・概要

## ■ベトナムでの電力不足問題と EVN の取り組み

ベトナムでは、送電線の老朽化や不備の要因として人海戦術に依存した点検方法があり、深刻な社会問題である電力不足につながっています。EVN は送電網点検へのドローン活用に取り組んでおり、ファンリードと RIT は本ソリューションを通してベトナムの経済成長への貢献を目指しています。

## ■ファンリードと RIT の連携

ファンリードが実施した 2023 年度の性能実証をもとに、2024 年度の取り組みとして事業化に向けた調査を行うにあたり、事業開発・コンサルティング事業を展開する RIT と一体となったチームを組成することで、ベトナムをはじめとした ASEAN 諸国でのサービス設計・事業化を見据えたフィージビリティ・スタディを実施していきます。

## 株式会社ファンリード 会社概要

ファンリードはお客様のすぐとなりで事業をトータルサポートする IT 企業です。お客様の事業や業界・現場の事情を知り同じ目線に立って、目の前の悩みから奥深くの問題点まで解決するための提案をいたします。DX 推進やスマート農業、スマートファクトリーなど新たな IT のあり方を提案するサービスに取り組んでいます。太陽ホールディングス株式会社(東証プライム上場)の連結子会社。

代表取締役社長：小林 慶一

設立：2013 年 3 月 26 日

所在地：〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-11-1 メトロポリタンプラザビル 15 階

会社 HP：<https://www.funlead.co.jp/>

## 株式会社 RIT 会社概要

RIT は、国内最大手企業～スタートアップまで、デジタルトランスフォーメーションの推進や、新規事業開発を支援しています。大手コンサルティングファーム出身者を筆頭に、エンジニア、デザイナー、マーケターを有しており、新規事業の企画～開発～グロースや、業務改革の課題特定～要件整理～ツールの導入/開発～運用定着まで、一貫したご支援が可能です。

代表取締役社長：安武 遼太

設立：2013 年 8 月 2 日

所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座 6-10-1

会社 HP：<https://rit-inc.co.jp/>

---

## 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ファンリード 広報担当

TEL : 03-5656-0055

Email : [pr-marketing@funlead.co.jp](mailto:pr-marketing@funlead.co.jp)

株式会社 RIT 広報担当

TEL : 050-3311-1116

Email : [info@rit-inc.co.jp](mailto:info@rit-inc.co.jp)